

「障害者のための防災 Q&A」

非常用バッテリーについて

Q: 医療機器や電動車いす用の非常用バッテリーの為に準備できることはありますか。

A:

- ・在宅で生命に関わる医療機器(人工呼吸器等)を使用している場合は、発電機の準備があるとよいでしょう。
- ・太陽光発電の蓄電をしましょう。
- ・日頃から常にバッテリー(吸引器用)の充電をしましょう。
- ・電動車いすのバッテリーは常に容量に注意しバッテリー切れにならないようにしましょう。
- ・スマホ用バッテリーを持つようにしましょう。
- ・発電機の種類にもよりますが、電池式やポンベ式のものは何日もつか確認しておきましょう。
- ・医療機器メーカーに相談すると予備分をレンタルできることもあるので確認してみましょう。
- ・災害の程度によるが、病院が稼働していれば受け入れ可能なこともあるので医師と相談しておきましょう。

Q: 具体的に準備しているものはありますか。

A:

- ・Honda 発電機(カセットボンベ)を用意しています。カセットボンベ2本で、吸引器を2時間使用できます。
- ・Honda 発電機(プロパンガス)を準備しています。プロパン1本で呼吸器を3日間利用できます。
- ・電気がいらない足踏み式吸引器を準備しています。
- ・モバイルバッテリー(車での充電、乾電池での充電)を準備しています。
- ・車中泊用バッテリーを準備しています。扇風機などへの使用で、3時間程利用できます。
- ・ベッド上げ下ろし用充電式バッテリーを準備しています。